

平成 27 年度 内閣府青年国際交流事業

第 42 回 「東南アジア青年の船」

事業報告会



挑戦は面白い。
だから挑戦し続ける。



平成 28 年 **2月21日(日)** **14時~17時30分**
[受付13時30分]

国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟 1 階 国際会議室 (東京都渋谷区)

当日参加可

参加費無料

お申込み・お問い合わせ

一般財団法人 青少年国際交流推進センター 担当: 伊井・田畑
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-35-14 東京海苔会館 6 階
TEL: 03-3249-0767 URL <http://www.centerye.org/>
E-mail: accyn-report@iacc.or.jp



主催
内閣府
(一財) 青少年国際交流推進センター
日本青年国際交流機構 (IYEO)

挑戦は面白い。だから挑戦し続ける。

みなさんは今自分の本当にやりたいことに挑戦していますか？

私達は約50日間の事業の中で今まで自分がやったことのない新しいこと、困難だと思っていたことに挑み、挑戦することの難しさとその先にある喜びを学びました。

報告会では「挑戦は面白い。だから挑戦し続ける。」をテーマに日本参加青年それぞれの挑戦、この事業だからこそ挑戦できた理由、挑戦することで得た学びや自身の変化など、参加青年の生の声をお届けします。

報告会プログラム(予定)

14:00~14:15 開会式

14:15~14:40 「東南アジア青年の船」事業概要説明

事業が設立された経緯や目的などの概要から、今年度の船内・訪問国で行われた具体的な活動まで、総合的に説明します。また、船内の生活を記録した動画も上映します。

14:40~15:45 パネルディスカッション

選考から乗船までの流れ、事業の中で取り組んだ活動、参加青年が挑戦したことを発表し、これからの展望などについて討論します。

15:45~16:15 平成28年度内閣府青年国際交流事業募集説明

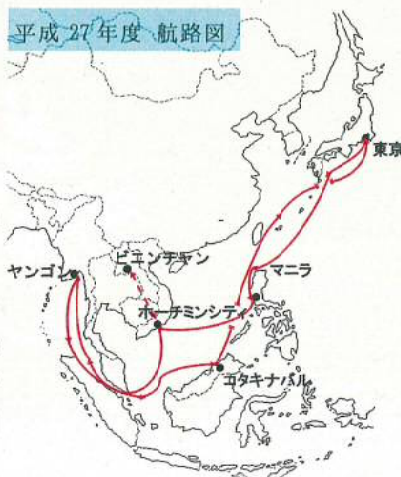
16:15~17:15 展示・質問コーナー

船内活動、日本国内活動、訪問国活動について、写真や体験談を織り交ぜながら紹介します。また、本事業を経験して、それぞれが思い描く「今後挑戦したいこと」もお伝えします。参加青年が各国の伝統衣装を着てお待ちしていますので、お気軽にお声かけください。

17:15~17:30 閉会式

「東南アジア青年の船」事業とは？

内閣府主催の青年国際交流事業の一環として1974年に始まり、今年度で42回を迎える事業です。日本青年(約40名)とASEAN10カ国の青年(約280名)が日本国内での活動の後、約40日間をかけて船で東南アジア諸国をめぐる。船内では共同生活をしながら、異文化理解促進、環境(自然災害と防災)、情報とメディアなどの分野ごとのディスカッション活動や、各国の歌や踊りを交えた文化や社会事情の紹介、事業後の継続した社会貢献プロジェクトの企画などを行います。また、日本国内と訪問国では、表敬訪問やホームステイ、各種施設への訪問、地元青年との交流などを行います。



アクセス

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)
国際交流棟1階 国際会議室 <http://nyc.niye.go.jp/train/>

会場

・小田急線「参宮橋」駅下車 徒歩7分・東京メトロ千代田線「代々木公園」駅下車 徒歩10分
・京王バス 渋谷駅西口(14番)より代々木5丁目下車

平成28年度参加青年募集案内

<http://www.cao.go.jp/koryu/> 東南アジア青年の船



ラオス参加青年による伝統舞踊の紹介



ミャンマーの歓迎式にて記念品の交換



外国参加青年に茶道のお手前を指導



ディスカッションした内容をグループ全体に共有



マレーシアのホストファミリーと共に